

第1期生看護師特定行為研修修了式

特定行為とは

診療の補助であり、看護師が手順書により行う場合には、実践的な理解力、思考力及び判断力並びに高度かつ専門的な知識及び技能が特に必要とされる特定領域の医行為のこと。

現在は、38 行為が認められている。当院では、在宅・慢性期領域パッケージ、外科術後病棟管理パッケージ、周術期麻酔管理領域パッケージの取得が可能です。2026 年 9 月 28 日に 3 名の修了生が誕生しました。

修了生と特定行為

谷口誠太:外科術後病棟管理領域パッケージ+動脈ガス分析関連

桑祥吾:周術期麻酔管理領域パッケージ

塚本恵理香:周術期麻酔管理領域パッケージ



今年は3名の修了生が誕生しました。それぞれの取得区分については、後日発行予定

